

おうちの人のための 交通安全新聞



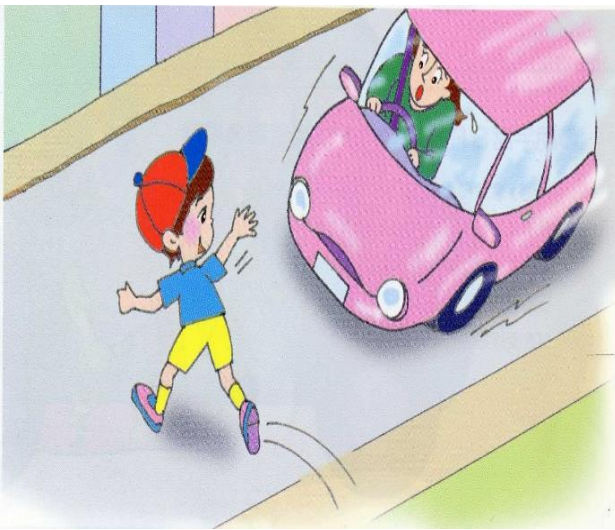
4月号

入学・進級おめでとうございます

幼児の事故の特徴として

突然の飛び出しが多い！！

道路に出る時や交差点で車が来ていないかを確認しない子供が多いようです。子供は体が小さく運転者に気付かれにくいので、曲がり角や横断前には必ず止まって安全確認を徹底させてください。



道路を渡る時は、まず止まる

次に「右・左・右」を確かめて
わたります。



車庫入れや車を発進させる時の

事故防止対策

子供は家族の姿や家族の車を見つけると駆け寄ってきます。車の死角に入った子供に気が付かず、自分の子供を車で轢いてしまうという痛ましい事故を防ぐためには、発進前に必ず車の周囲の安全確認をすることや、車の乗り降りの際にお子さんに付き添うことが大切です。

幼児の交通事故が多い場所は
どこだと思いますか？



答えは、駐車場です。駐車場における交通事故は近年増加傾向にあります。駐車していた車が発進する時に死角にいた子供が轢かれてしまうことがあります。